



鎌田 裕十朗氏



### ◆国連から認定

私たちがサハリン大震災緊急救援チームが活動をしてきた五月末、ニューヨークでは、国連経済社会理事会にAMDA(アジア医師連

絡協議会)の「国連NGO

(非政府組織)」としての申請が進んでいた。そして国連憲章第七一条に基づき、国際的に貢献度の高いNGOとして認定され、同

理事会への出席、発言がで

戦、朝鮮戦争、インドシナ戦争、中東戦争、湾岸戦争。米ソの対立はアジア、アフリカ諸国に二極対立の内戦を引き起こし、ますます国家、国境が強烈に意識された。これに対してNGO

織に分かれ主導権争いを繰り返している。さらに市民は難民になるだけでなく、自身が民兵組織などになって紛争の加担行為をするようになった。

同じく、残念ながら政府の組織とはそういうものである。しかし、それでよいのだろうか？ 人道援助や国際貢献は政府などの公的組織だけのものではないはずだ。地球市民としての活動

のシフトが言われているが、市民意識が向上した人々にはそれだけでは満足できないであろう。社会に貢献したい人たちが、その活動で収入を得ながら活動できるNPOやNGOが必要とされる。しかしそれには、社会的な認知と責任が求められるのは当然である。脱皮できるか？ 日本

ざるようになった。後ろ盾の組織も法人格もない単なる任意団体が、これだけの資格を得たのだ。内定の知らせを受け、メンバーと共に

冷戦構造崩壊によりイデオロギイ対立が消失するのと、旧ユーゴ内戦やチェチエン紛争のように、複数の民族や宗教、国際利権等がからみ合って、世界各地の紛争は逆に激化、泥沼化した。

これと共にNGOを取り囲む環境も悪化、安全にもマイナスになっている。AMDAは、アジアの国々の医師が「相互扶助理想」で活動してきた。この「多様

であり、機能停止した行政に代わり被災者救援を行ったのだ。まさに「ボランティア元年」である。

## 地球市民の活動求めて

### 脱皮できるかボランティア

に喜びをかみしめると共に、関係の方々に感謝した。

オロギイ対立が消失するのと、旧ユーゴ内戦やチェチエン紛争のように、複数の民族や宗教、国際利権等がからみ合って、世界各地の紛争は逆に激化、泥沼化した。

性の共存」を認めるアジアの理念がこれからのNGO活動に有用である。

国内にも一般ボランティア団体から宗教団体まで含むNPO(民間非営利組織)がある。アメリカでは、病院の七割をNPOが経営し、全労働人口の八%

良いものとするには、まず自らの力で行うことであると申し上げたい。我々の生活がだれの物でもなく、自分の物であることを証明するために。

### ◆20世紀の申し子

「二十世紀」は、まさに国家の世紀であった。国家の名の下、これほど多くの人が動員され犠牲となった

現在の紛争は二大国家からの援助とコントロールを失った武装勢力が、宗教や部族、地域のために複数の組

昨年八月、「悲惨なルワンダ難民に何かしたい」と決心した私は、まずどこへ行ったらよいか困った。民間医師ではPKOなどの政府組織に入れない、日赤も

脱工業化社会にはサービ

鎌田さんはAMDAのメンバーとして、ルワンダ難民キャンプやサハリンで救援活動にあ



暖房や煮炊き用のまきを運ぶのは子ども  
の重要な仕事のひとつだ。多くははだし  
で山の中に入る。ゴマで、鎌田さん撮影

争、第一次、第二次世界大

族、地域のために複数の組

民間医師ではPKOなどの政

脱工業化社会にはサービ

鎌田さんはAMDAのメンバーとして、ルワンダ難民キャンプやサハリンで救援活動にあ

評は今回でおわります